

とよさきひがししょうがっこう 豊崎東小学校のきまり

おおさか しりつとよさきひがししょうがっこう せいかつ しどうぶ
大阪市立豊崎東小学校 生活指導部

あそ 1. 遊び

- ①運動場やわくわくランドに出て遊ぶときは、必ず帽子をかぶりましょう。
- ・ドッジボールコートなどをかくときは、遊ぶ人数を考えてかきましょう。
 - ・「ばらあて」は、やめましょう。
- ②道具を大切に使いましょう。
- ・ボールは、けらないようにしましょう。・後かたづけは、使った人が最後まできちんとしましょう。
 - ・ボールを投げる向きは、東校舎⇔西校舎にしましょう。
- ③わくわくランドでは、
- ・おにごっこなどの走る遊びや、ボール遊びは、あぶないのでしてはいけません。
 - ・ジャングルジムやうんていの上では、絶対に立たないようにしましょう。

ふくそう 2. 服装

- ①学校での服装の基本は、標準服です。
- ②気温が高く、熱中症の危険がある場合は、登下校時のみ、クールネックリングや日傘の使用を認めます。派手な色はさけましょう。※安全管理のため、ネックタオルは認めません。
- ③気温や体の調子にあわせて、標準服の中に着込む衣服については、シャツやブラウスから見えないものとし、派手な色はさけましょう。
- ④セーターやカーディガン、ベスト(以降セーター等)は、標準服のブレザーの下に着ましょう。ブレザーを着ず、セーター等だけの登校はやめましょう。(セーター等の色は、派手でないもの。)
- ⑤ブレザーとセーター等を着用しても寒く感じる場合は、登下校のみ、ジャンパーなどの防寒着の着用を認めます。派手な色はさけましょう。安全面から、フード付きでないものが望ましいです。
- ⑥手袋は、登下校のときのみ着用し、学校内では外しましょう。登下校中の安全管理のため、マフラーやネックウォーマーの着用はやめましょう。
- ⑦長ズボン、スパッツ、レギンスを着用する場合は、体育の時間は脱いで体操服に着替えるた

くつしたなど わす いる こん くる
め、靴下等を忘れないようにしましょう。(色は、紺か黒にしましょう。)

あんぜんかんり ちゃくよう
※安全管理のため、タイツの着用はやめましょう。

なふだ ひだりむね こうない おもて どうげこうちゅう うら お
⑧名札は左胸につけ、校内では表におけましょう。登下校中は裏に向けましょう。

あんぜんかんり ちゃくよう
⑨安全管理のため、アクセサリやピアスの着用はやめましょう。

3. 合図や時刻

あさ じ ぶん ぶん あいだ どうこう
①朝は、8時10分から25分の間に登校しましょう。

ちこく まえ ひ も もの じゅんび
②遅刻をしないようにしましょう。(前の日に持ち物などの準備をしておきましょう。)

はじ お まも
③始まりや終わりのチャイムを守りましょう。

きゅうしょく た お ごご じ ぶん そと で
④給食を食べ終わっても、午後1時10分までは、外に出ないようにしましょう。

4. 持ち物

がくしゅう つか もの なまえ か
①学習に使う物には、すべて名前を書きましょう。

がくしゅう つか もの いがい がっこう も
②学習に使う物以外は、学校に持ってこないようにしましょう。

(シール・シャープペンシル・ボールペンなどの、必要のない文房具、使い捨てカイロ 等)

あさ どうこうご わす もの き いえ と かえ
③朝の登校後、忘れ物に気づいても、家に取りに帰ってはいけません。

あんぜんかんり げこうご こ がっこう わす もの と き
④安全管理のため、下校後に子どもだけで学校に忘れ物を取りに来てはいけません。

すいとう すいぶん ほきゅう いちねんじゅうも ちゃじたい こお ひと
⑤水筒は水分補給のため、一年中持ってきましょう。(お茶自体を凍らせない、人にあげない。)

5. 教室

じ ぶん せき つ しず あさ がくしゅう じゅんび
①8時30分のチャイムまでに席に着き、静かに朝の学習の準備をしましょう。

きょうしつ はし あば あんぜん す
②教室では走ったり暴れたりせずに、安全に過ごしましょう。

6. その他

かいだん みぎがわ ある はし
①ろうか・階段では、右側を歩き、走らないようにしましょう。

うんどうじょう いがい な
②運動場以外では、ボールをついたり、投げたりしないようにしましょう。

うわ わす せんせい つた か きょうしつない
③上ぐつを忘れたら先生に伝えて、スリッパを借りてはきましょう。(教室のみ)

こうくがい こ い
④校区外へ子どもどうして行かないようにしましょう。

がっこう とくべつ じじょう ばあい せんせい そうだん
⑤学校のきまりについて、特別な事情がある場合は、先生に相談しましょう。

(事情により、学校と家庭で話し合い、特別なルールを認めた上で学校生活を送る人もいます。)